

報道関係者各位

— 川崎市市民ミュージアム 映画上映のご案内 —



芸術家たちの創造性や生き方の多様性が、芸術の秋を鮮やかに彩る 9月特集上映《アートへの情熱》

～ 江戸時代の天才浮世絵師・葛飾北斎から、日本を代表する芸術家・藤田嗣治、知的障害のあるアーティストや子どもたちまで、多彩な芸術家たちとスクリーンで出会う！ ～



川崎市市民ミュージアムの映像ホールでは、2017年9月2日(土)から10月1日(日)までの土日祝日、「アートへの情熱」と題し、さまざまな時代・地域における芸術家たちを描いた映画を特集します。

2015年に公開されたアニメーション作品『百日紅～Miss Hokusai』は、江戸時代の天才浮世絵師・葛飾北斎とその娘を中心に、画業に打ち込む生き様を描いた伝記映画。監督は『河童のクウと夏休み』『クレヨンしんちゃん』など、大人の心を

打つアニメーションを数多く手がけてきた原恵一。アヌシー国際アニメーション映画祭(2015年)長編部門・審査員賞を受賞し、その後全米で公開されるなど、日本文化を広く世界に発信したといえる名作です。

——「beyond2020」としての文化発信

芸術による創造性や生き方の多様性について発信する本プログラムは、2020年に向けて内閣官房東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会推進本部事務局が進める「beyond2020」プログラムにも認定。知的障害をもつアーティスト7人の記録映画『まひるのほし』や肢体不自由児養護施設・ねむの木学園の子どもたちの絵画を紹介する『虹をかける子どもたち』では、障害者による創作活動を通じて、個性が輝く多様性の素晴らしさや可能性あふれる共生社会を取り上げます。



さらに、当館で9月2日(土)より開催する企画展「生命の表現力 山下清とその仲間たちの作品展」との連携上映として、“天才放浪画家”山下清と関連し、当館所蔵作品よりグルジアの天才画家ニコ・ピロスマニの半生を描いた『放浪の画家ピロスマニ』も上映。そのほか、日本を代表する芸術家・藤田嗣治の年代記『FOUJITA』や、北野武監督作品『アキレスと亀』など多彩なラインナップで“芸術の秋”を彩ります。



写真：(題字下) ©2014-2015 杉浦日向子・MS.HS「百日紅」製作委員会 (本文右)「虹をかける子どもたち」(左) © 2015「FOUJITA」製作委員会/ユーロワイド・フィルム・プロダクション (右) © 「まひるのほし」製作委員会 1998年

9月特集上映《アートへの情熱》開催概要

【日程】9月2日(土)・3日(日)・9日(土)・10日(日)・23日(土・祝)・24日(日)・30日(土)、
10月1日(日) 各日11:30～と14:00～の2回上映(各回入れ替え制/15分前開場)

【会場】川崎市市民ミュージアム 1F 映像ホール(全席自由)

【料金】1プログラムにつき 一般600円、大学・高校生・65歳以上500円、小中学生400円

※未就学児・障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者は無料 ※車椅子席有り

【申込】当日1F総合受付でチケットを販売(各回先着270名/前売り券はありません)

上映作品(全6作品)

※上映スケジュール・詳しい作品紹介は別添のチラシをご覧ください。

- ◆『百日紅 ～Miss Hokusai』(2015/カラー/DCP/90分) *アニメーション作品
- ◆『放浪の画家ピロスマニ』(1969/カラー/DCP/87分) *グルジア映画
- ◆『FOUJITA』(2015/カラー/DCP/126分)
- ◆『アキレスと亀』(2008/カラー/35mm/119分)
- ◆『まひるのほし』(1999/カラー/35mm/93分)
- ◆『虹をかける子どもたち』(1980/カラー/35mm/86分)

<川崎市市民ミュージアム 映像ホール>

2016年4月に4K対応のデジタルシネマプロジェクター、シネマサーバー、7.1chサラウンドシステムを導入。デジタル映像の上映環境の整備に加えて、スクリーンも新たに張り替え、従来のフィルム上映作品についてもより美しく迫力のある劇場鑑賞をお楽しみいただけるようリニューアルしました。縦幅3mの大スクリーンで名画をご堪能ください。



- 定員: 270名(各回入れ替え制)
- 料金: 一般600円、大学・高校生・65歳以上500円、小中学生400円
※未就学児・障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者は無料
- チケット販売時間(前売り券はありません)
朝の販売時間は10:30～(12:30まで) ※午前・午後の2回分とも販売。
昼の販売時間は13:00～(15:00まで) ※午後1回分を販売。

*上記料金は特集上映により異なる場合がございます。事前にお問い合わせください。

<川崎市市民ミュージアム 施設概要>

多彩な表情を持つ都市、川崎。川崎市市民ミュージアムは、「都市と人間」という基本テーマを掲げて1988年11月に開館した博物館と美術館の複合文化施設です。



- 住所: 〒211-0052 神奈川県川崎市中原区等々力1-2(等々力緑地内)
- 開館時間: 9:30～17:00(入館は16:30まで)
- 休館日
月曜日(休日の場合は開館)、祝日の翌日(土日の場合は開館)、年末年始
- 観覧料
企画展、アートギャラリー展は展覧会によって異なる。博物館展示室は無料。
*障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者は、観覧無料。
*20名以上の団体でご利用いただく場合、割引有。

■アクセス/下記いずれもバス停「市民ミュージアム前」下車すぐ

- ・武蔵小杉駅(JR南武線、横須賀線・湘南新宿ライン、東急東横線・目黒線)よりバスで約10分
- ・武蔵溝ノ口駅(JR南武線)・溝ノ口駅(東急田園都市線・大井町線)よりバスで約20分
- ・JR川崎駅よりバスで約40分

【お問い合わせ、取材のお申込み、画像使用に関するご要望は下記までご連絡ください】

川崎市市民ミュージアム(指定管理者: アクティオ・東急コミュニティー共同事業体) 営業・広報担当/ 鋒山(ほこやま)・坂下・石澤

TEL: 044-754-4500 FAX: 044-754-4533 MAIL: pr_kcm@kawasaki-museum.com

HP: <http://www.kawasaki-museum.jp/>